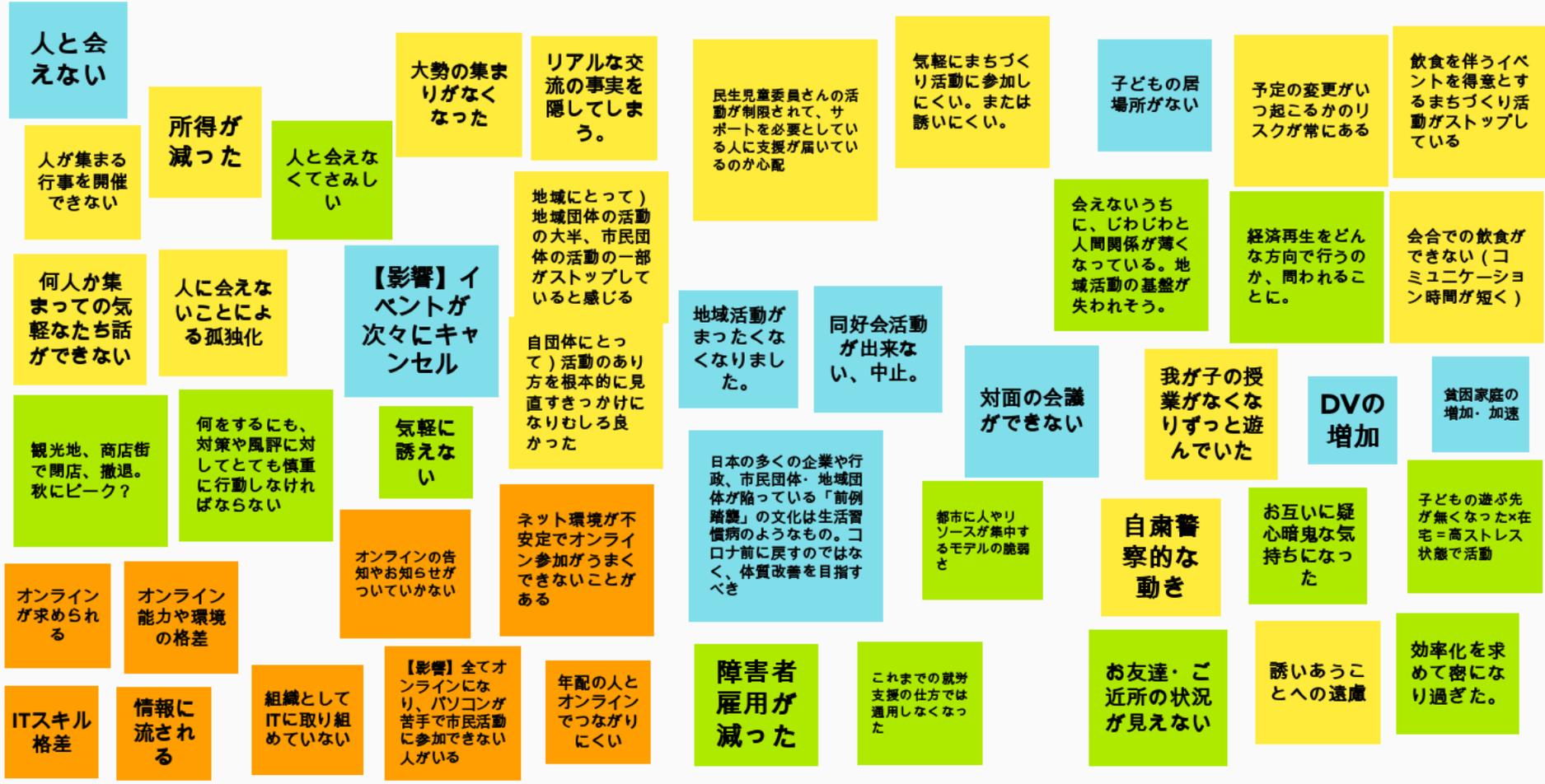


# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

コロナがもたらした、私たちの活動や地域への影響は？浮き彫りになった課題は？



# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

### 1 班

コロナがもたらした、私たちの活動や地域への影響は？浮き彫りになった課題は？

活動内容が整理されるきっかけになるという意見が出ていたのが驚き。ピンチはチャンスに。

コロナで感じた危機感を忘れずに今後の活動を考える

外出禁止の空気がある中で。地域の学区単位の活動にとって何が必要？逆に何が非必要？

本当に困っている方の姿が見えないことが課題

地域企業の状況が厳しい。今まで、地域のイベントの協賛金など当たり前に出していたが、これからは難しくなるかも。

家族関係を見直すきっかけになった。子どもの送り迎えなど

見直すきっかけにしないといけない

前例踏襲する部分と、変えないといけない部分。地域にとって何が大事か考える機会が必要。

地域の場合、苦勞を分かち合いづらい

新しい取組にどう移行するか

外圧もポジティブにとらえれば、改善のチャンスになる

取捨選択がより重要に。本当に困っている人は誰なのか。焦点を絞った議論の必要あり。

自治会・町内会の活動。地蔵盆など中止になっている。集まる機会がなくなっている。

家族であれば、困りごとを分かち合うきっかけはあるが・・・

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

1 班

私たちが、これからも活動を続けていく上で、自団体・まち・行政に必要な仕組みや取り組み、サポートはなんだろう？

京都市の財政が厳しい中で、いつまで資金的な支援ができるか？

ワークシートの提供。こういうふうに考えていきましょうという支援の形。

要支援、防災など必ず必要な部分と。体育祭などのスポーツ同好会の部分は切り離して考えてもよいかも。

団体の本質的な活動の意義を捉えなおすサポート。

具体的なサポートの前に、団体や組織としての問題意識の共有が必要では

オンライン教育などの大枠は行政としての方向性を示したほうがよくなるのでは

アクリル板、消毒液でなく、WIFIなど長期的に必要なものに

高齢者へZOOMの使い方を教える機会、サービス。

・お金が困っているところ・ノウハウに困っているところ（オンライン等）

お金をもらうための思考に陥る。打算的にならないように

行政からの補助金をもらうことが目的になってしまっている。本当の目的、考え方がぶれないようにしないといけない。

市民相互の支援を広げていけると良い

ソフト面の支援が、お金以上に重要。

飲食店や、ゲストハウスが無くなることで、仕事が無くなる人がいる。雇用の維持重要。

京都は観光客ありきの町だったが、京都の中で回す仕組みを考える必要がある

99・7%外国人観光客が減っている

活動の方向性ありきの、どんなサポートが受けたいかの順番

団体としての活動の方向性を整理する役割を担う人材。サポート役がいると良い

商店街において、先に入った後にはいったで、パワーバランスがある。内部だけで話しても変わらない部分がある。外部からの考えを取り入れるチャンスでは

市民が市民を支える市民サポーター派遣制度のような仕組みが重要。

困っている団体に、外部のファシリテーターが入ることが重要。

高齢者もオンラインが使えるようになれば・・・利用のサポートする。

オンラインサービスなど、最初のハードルが高いだけで、きっちりお伝えすると案外便利さを感じてもらえる

やらないと仕方ないからやっている団体もあるのでは。そういった団体の必要性を考えてもよい。京都市内にはたくさんある。

いけてない団体が、自然消滅していく、いけている団体が自然と残っていくように。例えば、団体内部の関係性ができていない団体は少なくす

結局はトップダウンで決まってしまう部分もあると思うが・・・

WILL、CAN、NEEDのフレームワークを使ったワークを実施。

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

### 2 班

コロナがもたらした、私たちの活動や地域への影響は？浮き彫りになった課題は？

オンラインで雑談できなくなり、パフォーマンスがおちた！

日本の高齢者福祉施設はクラスターにならないように頑張っている？

福祉施設でできるオンラインとできないオンライン

高齢者とかかわる仕事では感染にかなり過敏になる

感染から命を守るために精神的、社会的健康が阻害される。。。

事業者はクラスターになりたくない！という組織を守る考え方を重視してしまう・・・

福祉施設で感染対策のために行動制限、生活の自由が奪われる→QOLが下がってしまう

社会がすこしずつ慣れてきている？

高齢者はステイホームによって身体的、精神的に虚弱になる可能性はある

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

**2班** 私たちが、これからも活動を続けていく上で、自団体・まち・行政に必要な仕組みや取り組み、サポートはなんだろう？

ユーザーインタフェースをより広い世代が使えるようになっていく

高齢者等のITサポートが必要

支援を受ける方は環境や情報がないことが多い

なるべくシンプルで手順の少ない方法でオンラインでつなげる仕組みが必要

地域通貨のような形でサポートが必要な人と支援できる人をマッチング

コミュニティ内の課題や強みをコミュニティ間で共有できる仕組みがまちにあればいい

高齢者が一歩を踏み出すところを地域でサポートして、そこから先はIT企業等もサポートできる

行政がオンラインを知らないとそもそも推進できない

コンテンツ（何がしたいか、何を残したいか、どうつながりたいか）を考える

回覧板の共有等、事務的な部分は便利になっている

情報とスキルの共有

通信環境、機器が整っていない部分の経費や情報をどう活用するか

ユニバーサルデザインなオンラインのつながり

オンラインも含めたまちづくりの情報が共有できるように

ガイドラインが必要

地域とITをつなぐ場・人の役割

そもそも地域が「必要」と感じていないとアクセスしない

今は過渡期。。。

リアルでは雑談、出会いの場としての機能があった

オンラインで再現できることはやってみる

リアルで会うこと、対面の意味を見直す！

人間関係の構築、チームビルディングにおいてオンラインは人の情報量が少ない

目線、表情、雰囲気、空気感

五感を使わないと信頼関係が構築しにくい

対面でやることにこだわることもある

育成、伝承、教育はリアルが対面による場も重要

学生さんとの関係を作るときに積極的に話してくれない

オンラインでの人間関係の構築はファシリテーション能力が必要になる

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

3 班

コロナがもたらした、私たちの活動や地域への影響は？浮き彫りになった課題は？

地域イベント  
の中止

配布物のポ  
スティング  
のみ

オンライン  
での開催・  
実施方法も  
模索中

東山区でアンケート調  
査を行った。町内会  
25/35でネット環境があ  
る。何らかのWeb会議  
経験ある方も多い。

イベント・行事がなく  
ても世の中は問題なく  
進んでいくように見え  
る。一方で、イベン  
ト・行事を求めている  
方もいる！

京都市で地域サ  
ポートを行っている。2020  
年3月以降、相  
談内容が変わっ  
た。

コロナをきっか  
けに、つながり  
が薄い所は切れ  
て、イベントや  
活動をやめてし  
まっている。

地域性が両  
極端になり  
つつある。

関係性  
：薄い  
⇔濃い

新型コロナもインフル  
エンザと同じ扱いにな  
れば、元のような生活  
に戻るのではないかと  
も思う。

お風呂で無くな  
る高齢者が、年  
間で19,000人と  
の統計データも  
ある。

東京はテレワークが進  
んでいる。同じプロ  
ジェクトでリアルに  
あったことがない人も  
多数いる。

体育館が個人利  
用できない。団  
体利用のみに  
なっていて困  
る。

東京は住みにく  
くなった。田舎  
の実家に帰ると  
きに東京から帰  
省しにくい。

マスクで苦しい  
と、外す方もい  
る。人によって  
危険と感じる度  
合いが違う。

メディアの報道  
方法で人々の情  
報の受け取り方  
が変わる。

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

### 3 班

私たちが、これからも活動を続けていく上で、自団体・まち・行政に必要な仕組みや取り組み、サポートはなんだろう？

自治連合会の活動が止まっている。しかし地域情報がほしい方がいる！

活動をする、炎上する！叩かれる！それが問題。活動をできない要因。

高齢者が多い地域であるが、何らかの地域交流を楽しみにしている方が多い。

高齢者補助→拠点をつないで、健康体操教室をオンラインで9/2に実施する。

学区に均等に支援はできないと思う。各学区に合った支援が必要。

高齢者見守り・地域会合に特化した支援とか

アクリル板や消毒液の整備はOK。WiFi環境や端末の整備ができていない。行政に支援してもらいたい。

Zoomの使い方を広げるのに、地域に入って草の根で少しずつ広げていく支援が必要。

篠原さんのような方が、地域で増えていくと良い。

パッシングをされるのが嫌だからイベントしないのはよくわかる。

どうしてもすること、する必要のないことを精査しても良いと思う。

市は、コロナ対策の支援は行っている。

35町内中25町でネット環境がある。8町内会でWeb会議実施している。5町内会はネット環境がなくリアルで対面会議実施。

高齢者でスマホを持っている方も意外と多い。調査してみた方が良い。

希薄化にどう支援をしていくのが難しい。

Zoomの使い方を含めて、オンライン化を進める人を広げていく支援が必要だと思った。

東京から横浜に帰るのは大丈夫だけど、田舎の山形に帰るのは大変。祖父母との交流も気軽にできない。

ワクチンができて数年で事態が収束するとは個人的に思えない。

小学校で日傘禁止とか、近所で注意してくる方もいる。コロナを機に、行政にもいるとミスを入れてほしい。

どんな活動を続けるべきか。それを話し合う場をサポートしてほしい。

つながりを大事にしたいと思った。体力的なことと精神的なこととバランスが大事。

本質的には、何らかのつながりがほしいと思っている。やるべきことの精査も必要であるが、根底にはつながりを求めていると思う。

全員が一律で同じことをする必要はない。

ITサポートを機に、自治連合会に入る若者は増えた？

自治連合会に若い方が入ってきて頂いている。若い方からは柔軟な意見が出てくる。

止めてしまった方が楽なことも多いが、なんとか進めるべきことは進めたい。

止めることと進めるべきことの基準や方針を明確化できると良い。そのファシリがあると思う。

市内の高齢者地域でネット環境やスマホ利用率などを調査してみると、その結果が使えるのでは？

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

### 4 班

コロナがもたらした、私たちの活動や地域への影響は？浮き彫りになった課題は？

世代間で、活動への熱量の差が出てきている

オンラインが苦手

祇園祭の町内の保存会（地域の若者を中心とした団体）をしているが、今年は祇園祭そのものが一部中止に。それに代わる活動を模索していたが、ほとんどが高齢者の方でネットがうまく使えないので、情報発信に難しさがあった。

ネット販売に初めてチャレンジしたりもしたが、これまで当たり前になっていたことができなくなった時に、世代間で差が出てしまう。

活動が中止になったが、若者が仕事が無くなって困っていたので、直接お野菜をお家まで届ける「フードパントリー」をしていた。

子どもたちには会えなかったけれども、親には届けられた、そこで家庭の状況がよく見えた。仕事が無くなった現状をよく知るきっかけになった。

婦人の友の会（家事、家計、料理を勉強する）に所属していて、主力は60代中心。もともとデバイスを持っている、持っていないや、使える、使えないで格差が出てしまった。そこをサポートしたいが、普段の仕事があつて出来ず、ジレンマがあつた。

カフェもお休みにした。日頃高齢者の人たちが毎日来てくれていたが、その人たちの居場所が無くなってしまった。街で遭遇すると、高齢者の方々は、テレビの情報を嚙呑みにして楽しく過ごすことができている状況を感じた。

パソコン教室もやっているが、Zoomの使い方が高齢者の人たちに覚えてもらいたいと思っているが、そもそもPCを持っている人が少ない。

スマホでも契約プランが低いものになってしまっていたり、すごくハードルがある。でも実際つながると、とても喜ぶ。最初のハードルさえ超えられたら。

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション①

## コロナに負けない持続可能なまちづくり活動に必要なものは？

### 4 班

私たちが、これからも活動を続けていく上で、自団体・まち・行政に必要な仕組みや取り組み、サポートはなんだろう？

京都は観光客がいて、初めて回っている街だと、改めて実感した。そこで働いていた人が一気に雇用が無くなった。自分たちで経済を回せるようになれば良い。

飲食店：テイクアウト出来ているところは売上げは下がっていない。むしろ上がっているところも。

地域で経済を循環させる（地域力で、自ら経済を生み出し、使う）

街のおじちゃんややっているような店は、それに乗っていない。

活動のための補助金

その補助金を取りに行くことが目的となって、活動が打算的になってしまう面もある

京都市が先にオンライン化を！！

組織の枠を超えて、連携していく「横の繋がり」のなかで、一緒にコロナの状況乗り越える

コミュニティ間の連携で、「ITリテラシー×得意なこと」で助け合いの関係性ができれば。

教育の面から、「この際」学校はオンライン化

高齢者向けのオンライン講座を、京都市の事業でもやっている。でも、それがあってもなかなか「やってみよう！」とならない。

婦人の友の会（家事、家計、料理を勉強する）に所属していて、主力は60代中心。もともとデバイスを持っている、持っていないや、使える、使えないで格差が出てしまった。そこをサポートしたいが、普段の仕事があったり出来ず、ジレンマがあった。

地域通貨：地域のゲストハウスやオフィスで使える。それに関わる仕事で雇用を生み出す。

本来の目的や意義を考えるサポート

自分たちが立ち上げた組織ではなく、前列踏襲の組織の場合、「では自分たちの組織はどうあるべき？」と考えにくい。続けることが一番大事になりがち。

祇園祭の保存会：毎年同じやり方で続けることで、歴史に傷を付けない。その時のトップや学区長次第になっている、新しい考えに対して「それ良いやん」となるかどうか。それが難しさになる。

特に高齢者の「最初のハードル」

まずは、「実際に使ってみる」→そこから「そんなに便利なんだ！こんなことできるんだ！」

もっと能力をローカルで発揮するために、行政が力をいれる

子ども食堂を利用しているシングル世帯に、その地域通貨を配る。

子どもたちが高齢者のお手伝いをしたら、地域通貨をもらえらる。

活動が「何が大事？」「何を残していく？」と言った、議論をしていくサポートが欲しい。

活動をしたことによる、パッシングを恐れている

行政から、パッシングされないサポート＝医学的な視点からの、感染予防の指針は出して欲しい。が、主体性は大事にすべし。

地域益：目的は変えずに、時代に合わせて、やり方は変えている。＝アイスブレイクに2年かける

この際やめようかとなってしまう



# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

そもそも「まちづくり」ってなんだろう？私たちが「まちづくり」という言葉を使うとき、なんのことを指して使っているんだろう？

住んでいて良かったまち、これからも住み続けたいまち

個人の利益とみんなの利益を同等に目指すもの

住みやすい・暮らしやすい

住みやすいまちに自分ですること

近所のあいさつ

地域の住民が気軽に話ができる環境

住民同士の助け合い、関わり合うこと

より暮らしやすくするための活動

暮らしやすくなるための何らかの活動や取り組み

地域のつながり

包摂的な...

地域のQOLを高めるための住民の共助の動き

個人だけではない不特定複数の人へ利益がある

人々がつくるもの

いろんな人が関わるもの

地域と一緒に何かに取り組む

様々な人が集い、定住する場所

地域での子育て

地域課題の解決に、地域住民等が協働で取り組むこと

駅前の清掃

ゴミ拾い

おおげさでないなにかの活動

皆に必要なものを作る

地域の「困った」を改善すること

道路整備、イベント開催

地域社会のための公共活動

まちって居住地？勤務先？出身地？どれも大事にしたい

公的に共有できるコト

地域の活動

住民同士の助け合い、関わり合うこと

地域の底力を醸成する場

まちづくり、とは、みらいづくり

これからも住み続けたいまち

まちづくりとは、みらいづくり

市民が中心となって考え行動する

歩いて行ける小さな範囲から始まる

まちをよくする活動

多様なセクターが協働して進める

なにより市民が主人公！

文化をつくったり、伝えたり。

若い世代（子育て）の地域行事への参画

住んでいて良かったまち

新しい、これまでにない飲食店やゲストハウスなどを「みんな」でつくる

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

班 1

あなたがまちづくりに参加した、あるいはしたいな、と思ったきっかけや、まちづくりに参加してよかったな、と思ったことはなんですか？

仕事として  
会社として  
社会活動に  
参加

まちづくり  
は絶やし  
ちゃいな  
いもの

お祭りとか  
人が集まる  
場所に行き  
たい気持ち

ここの団体の活  
動に興味があ  
る、やってみた  
いから入ってき  
た

学校外で地域と  
こどもたちのつ  
ながりや学びに  
かかわれる喜び

地域の人喜んで  
くれると参加  
してよかったな  
と思う

長く住んでいた  
まちに参加した  
い気持ち（今は  
住んでいないけ  
ど）

ボランティ  
アが一番は  
いりやすい  
かたち？

ハードルは  
人それぞれ

お祭りを作る  
人と参加するだ  
けの人のちがい

「まちづくり」活動と  
は思っていない地域活  
動、市民活動をやって  
いた その違いってな  
んだろう

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

班 2

あなたがまちづくりに参加した、あるいはしたいな、と思ったきっかけや、まちづくりに参加してよかったな、と思ったことはなんですか？

子供と1：  
1でいると  
内向的にな  
る。

行政の乳児健診  
で子育て世代と  
一緒に話す機  
会があつてよ  
かった。

阪神大震災  
の時に何か  
できないか  
と思った。

地域支援、見守  
りなどを行っ  
た。学生時代に  
現場の本音を知  
ることができて  
よかった。

掲示板で調べて参加す  
ることもある。不安な  
ことを相談できる・話  
せる場があることは良  
かった。

学生と一緒に活  
動をしている。  
自身の経験を伝  
えていけると良  
い。

色々な立場の  
方、主体者と知  
り合えて、自身  
の成長につな  
がった。

コミュニティが  
あって、そこに  
入るといいこと  
がまちづくりの  
一環なのかもし  
れない。

知らないことを  
共有できるコ  
ミュニティが  
あってよかつ  
た。

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

### 班 3

あなたがまちづくりに参加した、あるいはしたいな、と思ったきっかけや、まちづくりに参加してよかったな、と思ったことはなんですか？

PTA活動がきっかけでまちづくりに参加するようになった

最初は強制感があった

今は自治会の事務局

仕事として、社会課題をITで解決する事業創造がきっかけ

現場プレイヤーとたくさん会えた

プライベートの考え方も変わった。面白い！

世界が広がった

自分もまちづくり活動に参加して、偏見がなくなった

知ることで変わる！！

仕事として、障害者の就労支援している。生活相談の支援がやりたかった

フォーマルだけでなく、インフォーマルな支援をするには、地域とのつながりが必要

福祉とまちづくりがつながったのは、5年くらい

障害やマイノリティに対して、まちがオープンになってきたと感じる

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

### 班 4

あなたがまちづくりに参加した、あるいはしたいな、と思ったきっかけや、まちづくりに参加してよかったな、と思ったことはなんですか？

#### < 関係づくり >

10年前に千葉に引っ越し、いきなり自治会の役員になったが意外に面白かった。何が良かったかといえば、初めて引っ越してきたところでも、顔見知りになると話ができ、地域の相談ができる繋がりが広がった。

そのために結局継続して10年ほど関わっている。

銀行員としては地域の人との距離を感じていたけれども、まちづくりの場に参加すると関係が打ち解ける。そこから関係がどんどん広がる。銀行はこういうことをどんどんしていかなければならないと感じている。

地域の活動が最初だった。最近は犬の散歩をしながら、ゴミ拾いをしている。こういう活動もしていかなければならないなと感じている。

#### < 安心のまち >

どこに行っても挨拶できる関係があつて、安心できるまちだと感じられるようになった。

#### < 仕事としてのまちづくり >

地域の社会課題をテーマとして考えたりはしている。会社でも、ゴミ拾いを持ち回りでやったりしている。（最初は嫌々でもきっかけになった）

#### < 情報を得る・発信する >

子ども食堂の活動では、小学校や子どものことなどの、地域の情報を教えてもらえたり、発信できたりすることが良い。

自分の子どもの口から聞けないことを、他の子どもから聴ける。

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

### 班1 なにがあると、100点満点になりますか？

資金と責任（アイデアを実現するためのリソースと人）

ビジネススペースでない地域活動の持続の仕方とビジネス的な持続可能性

自治会・町内会の世代交代に時間がかかる

田舎と比べると分母が多くてプレイヤーの密度も濃くて色々起きている@京都

優秀な大学生が残らないのはもったいない！

イベント→運営側→新しいプレイヤー

世代間の交流を妨げているのはなんだろう

クラウドファンディングやアイデアを支援する仲間を集めやすい仕組み

新しいことをしたい人に足りないもの 資金→補助金の使い勝手

持続性が課題（世代交代、組織運営）

まだ巻き込めてない人がいる

たくさんプレイヤーはいるけど、整理してまとめて進めていく人が足りない

若い人、子連れ、あまり普段参加しにくい層が入りやすいまわりのイベント

自治会町内会に若い人が来ると世代間交流が進むし、新しい発想も生まれる

持続性をサポートできる支援（お金、組織、つなげ。。。。）

ソーシャルビジネス的にやっている団体が、社会的信頼を得られない背景を持っていることがある。門戸を狭めなくても、行政などが認可などで監督する必要ある。

行政予算がないと企業と組むのが難しい場合もある

何かやりたいを「まとめる力」

あの人となら一緒にやりたいと思ってもらえる人

世代が交代しても、人が変わっても、やることは変わらない継続できる組織づくり

若い人が参加できてない（若い人に魅力を感じてもらおう）

テレコミュニケーションがまちづくりを発達できる

コミュニティとしての包容力・包摂

少しずつ新しいチャレンジが許容・応援される組織

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

### 班2 なにがあると、100点満点になりますか？

#### 点数の裏にある背景

49点！行政・地域が頑張っているが、個々で頑張っているが、うまくつながっていない。

時間がない  
会社員でも  
かかわれる  
仕組み

うすいけど  
長くかかわ  
れる仕組み

11年京都に住んでいて京都を離れたくなかった。しかし、就職する企業がなかったため、関東に移った。

東京は気軽に自転車で出向けないが、京都だと気軽に外出できるのが良い。

コロナで直接出向けないが、オンラインでつながれたりできているのは良い。

65点！東京でお金があるので、参加できる施設・イベントが充実。土日以外は参加できない。平日に関わりを持ってない。

50点！入りやすいコミュニティとそうではないところがある。関わり方が分からない外部の方も多し。まちづくりに入りやすい・入りにくい半々な感じ。

60点！まちづくりカフェ等で新しい方を呼び込むのは良いけれども、地域にガッツリ参加しなければいけないので。

68点！アイデアと人だけでは物事は進まない。資金面で課題がある。

半径10mで  
住める！

資金配分を見直す。新しいまちづくりのための資金を生み出す！

コロナを機に、不要な事業をやめてしまっ、予算を回すことができないか。

子供をきっかけで、コミュニティに入るかたも多い。

60点！若い方や学生が多いのに、出ていく側面が多い。場所がない。

PTAで1年間拘束されると辛い。やりたい分だけ関わるような仕組みがあると良い。

地域コミュニティに入るとなると、週3で入るとかガッツリ入らないといけない。

この2時間だけが、薄く長くつながるとかの関わり方があっても良い。

簡単に薄くても関わられるような環境作りをしたと思った。

京都市の財政は厳しい面もあるので、シリコンバレーのような資金を集める方法も考えた方が良くと思う。

祇園のまちを支えている方には、気軽に会えない感じがある。小さい街なのに、

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

### 班3 なにがあると、100点満点になりますか？

#### 世代間の溝を感じる

まちづくりに若い世代が参画しないと、継続的な取り組みにならない

若い世代はSNSを活用しているが、高齢者が使えないことで意見交換できていないように感じる

地域の高齢者にアンケートすると、75%が家にネットワーク環境がある、スマホも使えると回答した

高齢者だからSNSなどデジタルツールが使えないわけではないと感じた

どっぷりではなく、薄く関われる方法があると参加しやすくなるのではないかな

次の世代につなぐことができたら、100点満点になるのではないかな

無理やりにもつながって、世代交代させないといけないのではないかな

デジタルツールが使えないから、世代間交流ができないのではないかな

共有の話題がない、共有の話題でつながるコミュニティがない、違う場所にいる

子どもがいないと、まちづくり活動のプログラムを知って、関わるようになる。どのようにきっかけを作るかな

働く世代のまちづくり参画ができていない

自治連合会に関わっている人でも、参加している人は面白い、やりがいを感じている。すでに活動している人がバリアをはっていると入りにくくなるのではないかな

地域の新しいプレイヤーを受け入れる度量、任せる度量

「場」があればつながるのかもしれない

おばあちゃんのお知恵袋と若者文化の交流など

企業の休暇制度によって、まちづくり活動に働く世代に関わってもらえるかな

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

### 班4 なにがあると、100点満点になりますか？

<点数と理由>

60点：アンケートで4割の方が「まちづくりに参加したことない」

50点「若い人が入ってこない、リタイヤした人ばかり」

60点「京都は優秀な大学が多いのに、ほとんどが東京に行ってしまう」

80点「職場には毎年“こんなことしたい・やりたい”と言う若者が沢山いる、その情報が入ってくる」「一方で、それが持続するかは難しい（特に学生サークルは世代交代が壁。他にもノウハウ・お金など）」

地域の課題に、企業として参加していることはなかなか無い。

70点

<若い人（働いている世代）が活動に入ってこられる仕組み・仕掛け>

会社：地域のボランティアを推進する制度、もしくはそういった活動を評価する仕組み

若者にとっての魅力・興味を湧かせるもの

<学生が京都に残るような取り組み>

<学生とシニアの間の世代（特に子育て世代）>

「すごいなあ」とは言われるけれども、「私はできないけど」という意識を持っているよう。

難しいことでは無いの分かって欲しい。

いろんな年代の縦の繋がり

大きいことでなくても良いから参加する

<活動を持続させるためのサポート>

<その地域の会社の従業員>

会社：地域の活動に、「企業として」強制参加。住んでいなくても、その地域に昼間いる企業の従業員も、その地域のまちづくりプレイヤーのはず。

<その他のアイデア>

自治会に入っていないなくても参加できるイベント

“自分ごと”にする

社会課題に取り組むプレイヤーを増やす・繋がる・可視化する

京都を盛り上げたいと思っている人を増やす・繋がる・可視化する

<多様な人が参加する仕組み>

SNSなら、高齢者も含めて、様々なコミュニティが既にある。「地域」で繋がるSNSがあれば良いのでは無いか。

コミュニティ感（全ての人を内包する雰囲気）

いろんな参加の仕方、参加のパターン（ゆるやかな参加）

# まちづくり活動を活性化する！市民トークセッション②

## 新たな「まちづくり」プレイヤーが参画しやすいまちにするには？

### 学びや 気づき

企業に勤めて時間のない中で参加できる仕組みや受け入れかた

働き世代をまちづくり活動に招き入れるには？時間やきっかけがない中で、働き世代に寄り添った方法ができないか

必要な時に必要なコミュニティに入れるというのは大事だと感じた。

仕事でも地域活動でも生かしていきたいお話が聞けました

若者に残ってもらえるまちづくり（京都ならではの）

京都には大学が多いが、優秀な若者が残ってもらえるような仕組みづくりはできないか

多様なセクターの人と話す中で、多様な方の話が聞けてよかった

企業や会社と一緒に活動していくにはどうしたらいいか...を考えられました。

地域活動にあこがれてこの業界に入ったことを思い出しつつ、今の活動がまちづくり活動なのかな？と考えています

まちづくりに対して好きな点と課題を両方感じているからこそ、0点でも100点でもないのが印象的だった。

企業人としても個人としても「まちづくり」は重要なテーマ。ビジネスとまちづくりのつながり、個人としては仕事しながらどのように参加できるかを考えたい

若い世代、働き世代に寄り添った受け入れ方（招き入れたい人に寄り添う気持ち）

色々な立場から色々な課題を聞いた

はたらく世代、若い世代をどう取り込むかが重要なポイント

話したりない気持ちを抱えつつも楽しく話せました

# 市民参加を推進する！市民トークセッション①

## こども・若者が市政に関心をもつには？教育はどう関われるのか？

こどもや若者が自分の住むまちの市政に興味をもったり、自分なりの意見を考えたり、実際に発言できるようになるには、どんな教育や大人の関わり方が重要か？

子どもの想いと地域の人の想いを重ねること  
地域のやりたいことであれば、Win-Winで地域教育ができる

市政失敗談をエンタメ的に共有する

学校外学習、地域教育

大人が子どもから学ぶこともある  
子どもと大人が尊重しあう関係を築く

こどもと大人の学びあい

くらしと市政をつなげる

日本は政治の話がタブーになっていないか  
興味がないのではなく、発信の方法がわからないのでは？  
話し場がないのでは？

親のための政策で子どものための政策がないのでは

若者、こどもは興味がない、と一断りにしない

子ども、若者の自己決定

まずは「意外とがんばってる」し、意外と「使える」大人だと認識してもらおう

大人が楽しく取り組む様子にこどももまざる

学校で学ぶことと、家庭の親のあり方のギャップ

学校に日傘を持ってくると学校が決めるのではなく、子どもが考えて決めれば良い！

基本計画が子ども・若者に届いていない。基本計画を知ると、何で工事をやっているかわかる。やるべき施策がどうか、考える力を養うことが大事ではないか

正解がない問題に対して、アイデア出しで終わるのではなく、実践するところまでできているか？学校のPBLではPDCまでしかやってない。一度うまくいかなくても、もう一度試せばいい。うまくいかないことを成績評価しない。→社会にムーブメントを起こそう、チャレンジしようというマインドが育まれるのではないか

失敗を含めてチャレンジを応援する。学校では難しいところもあるかも

子ども・若者が今モヤモヤしていることに取り組みるといい

子ども・若者のモヤモヤが、市政につながっていると感じることができるだろうか？！

子どもたちのニーズに応えることを、意外と大人がやってくれていると知ってもらう

乾さん：大学でシチズンシップ教育をやっています。市政参加について学ばないまま、参政権を持っている状態ではないか？



井口さん：予備校から中学教員へ（社会科）。記憶に残る授業ができていたのか？学園祭のような授業を目指して、生徒が考えてムーブメントを起こす授業を実施。



竹田さん：市内7ヶ所にあるユースセンター。カリキュラムや獲得目標がない中で、シチズンシップ＝自分で物事を選ぶ体験づくりを大切にしている



シチズンシップ教育とは？  
一人の市民として社会に参画できる資質・マインドを養う教育  
・シチズン＝市民  
・シップ＝形作る

まず大人が地域や市政に関わっていて、それを子供が見て学べる環境

裁判の傍聴。傍聴の目的があることの意味を実感できた

参加してよかったなと思える経験

ボランティアよりも、してもらった経験が、心に残る。夏祭りとか

参加した後のフィードバックがあるか

自分たちの意見が市制に反映されている、形に残っていることを実感できること。

もっと使ってもらった計画。もっと頼らば進められる？

多様な大人との出会い

面白いと思える大人に出会えるか？  
大人の子どもとの共通体験

座学じゃなくて方法を考える

ふに落ちるような体験

(予算編成方針もふくめて)基本計画を教科書に授業を

パブリックコメント募集は動画で

京都市民版人生ゲーム

<楽しみながら>京都の問題について知って、ゲームの中で解決したり、市政参加していくようなゲーム

同志社大学の授業で伊藤さんが作ってるよ！

ユースカウンシルも、右京区を舞台にしたボードゲームを作ってるよ！

ミスできる力を育む

一歩を踏み出す力を支える

逆算的に発想する力を育む

SDGsは、実現したい未来から逆算してアクションするという考え方。基礎から実践という学習の流れと異なる

子ども・若者とともにつくる

権利としての「参加の場」が開かれる

学びながら考え発信できる仕組み

モヤモヤから実現したい未来を描き、そこに向かっていくためには何を学ばばいいか？という動機付けをすれば、モヤモヤと市政がつながるのでは？

子どもたちにとって共感性の高い、ひらかれた場

コロナ禍の学びの場について、子どもに聴くことができてなかった

子どもは教員にモヤモヤを言えない。でも、SNSでハッシュタグをつけて投稿してもらおうと、たくさん意見が出る

短文で意見を言う能力が養われている！

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームP：パブコメ)

町の該当箇所で起こる行動に紐づけて投票	投票場にパブコメ回収機能をつくる	パブコメ専用SNS	コンビニで募金×パブコメ
---------------------	------------------	-----------	--------------

インタラクティブ掲示板	パブコメポイント	パブコメでできた仮想まちをWEB上に展開(常に)	パブコメ委員
-------------	----------	--------------------------	--------

手間が少なくいろんな意見を聴けるパブコメとは？

P

### まちまるごと市政参加FES

町の該当箇所で起こる行動に紐づけて投票	投票場にパブコメ回収機能をつくる	コンビニで募金×パブコメ
---------------------	------------------	--------------

1	2	3	4
5	6	7	8

- ・ 1 DAYイベント(手広くの手間を、ぎゅっとまとめて効率化)
- ・ 町のいたるところでコメントできる機能がある
- ・ 投票過程も見える化されている(劣勢、優勢わかる)
- ・ 近所の公園/学校?とかが地域のメイン会場になっている
- ・ 飲んだり、食べたり、わいわいできる

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームP：パブコメ)

隙間時間  
にできる

資料が  
少ない

スマホ  
活用

簡単に  
たどり  
着ける

AI活  
用

どこで  
もでき  
る

動画で  
解説

8

手間が少なくいろんな意見を聴けるパブコメとは？

P

内容にあわせて、電車やカフェ、飲み屋さん、病院などにQRコード付きポスター掲示  
→簡単な質問ページにリンク  
→隙間時間にコメントできる

1

2

3

4

5

6

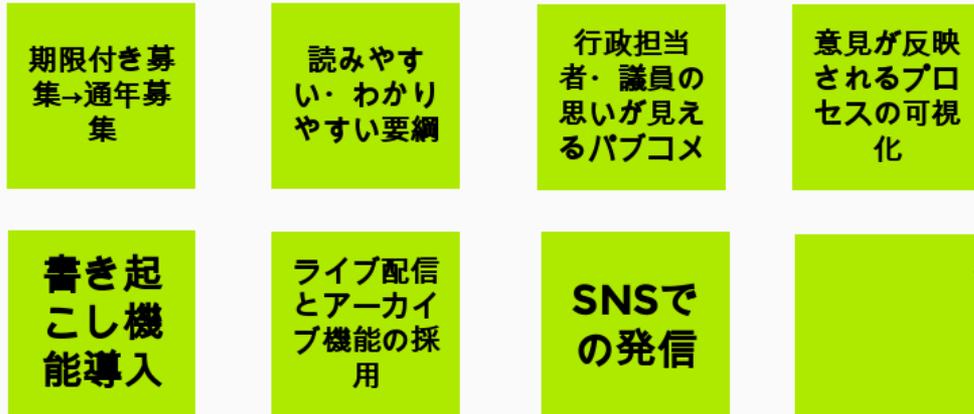
7

8

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームP：パブコメ)



手間が少なくいろんな意見を聴けるパブコメとは？

P

気になるパブコメを選んで書く台

立候補者を書く台



周知

拡大・深化



統一地方選の時期（4月上旬or下旬）をパブコメ週間にする

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームP：パブコメ)

手間が少なくいろんな意見を聴けるパブコメとは？



P

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームP：パブコメ)

手間が少なくいろんな意見を聴けるパブコメとは？

カフェ感覚で市民が参加しやすい  
拠点を作る！

P

・人通りが多い所をつくる、既存の  
人が集まりやすいところを活用

市政に参加すると、ポイントが  
貯まる。→何か交換できるもの

・交換するものは、市政に参加している  
という証のオリジナルピンバッジや、京  
都市の特産品、商品券など！？

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームP:パブコメ)

論点整理したアンケート方式

形成的に聞く

学生(映像系)などに動画作成を依頼

授業で募集

委員会発足時に募集スケジュール(仮)を出す

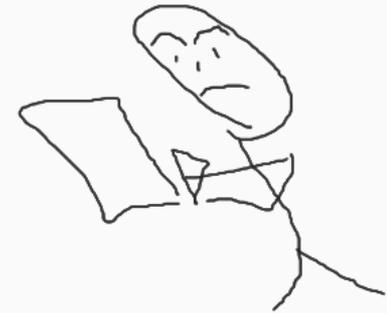
アンケート結果をもとにさらに議論(公開)する機会を

障がい者の方にも配慮したやり方も必要(アウトリーチ)

パブコメ月間

手間が少なくいろんな意見を聴けるパブコメとは？

P



いろんな意見を聞いたら論点整理したアンケート方式

1

2

3

4

5

6

7

8

回答者の負担を減らす。  
ただし、政策作成プロセスの過程で聞き、その意見を集約・公表することで、委員会に反映する。  
従来のパブコメの改善は、他の方の意見を参考に！w

論点整理は、当該委員会以外の第三者委員会(中立的に)がおこなう。

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームP：パブコメ)

1 学校の授業でやる

2 町内会でやってもらう

3 インフルエンサーに宣伝してもらう

4 飲み屋で紙を配ってお客に答えてもらう

5 答えやすくする(YesNoとか選択式とか)

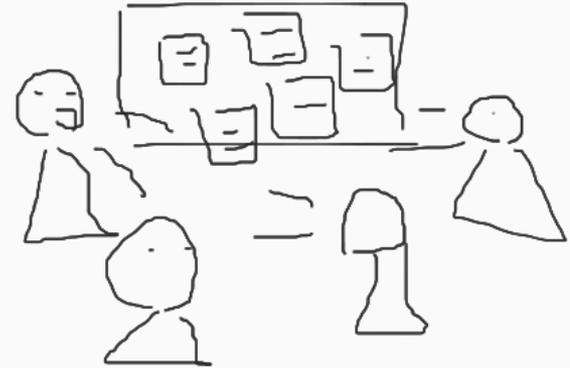
6 わかりやすく伝える

7

8

手間が少なくいろんな意見を聴けるパブコメとは？

P



### 「授業でパブコメ」

大学等の学校の授業でパブコメについて説明し、生徒が意見を出し合い、取りまとめる。  
とりまとめた意見をパブコメとして提出する。  
教材として活用でき、学生全員で社会参画にもつながる

1

2

3

4

5

6

7

8

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームD：対話の場)

成人式  
でWS

同窓会  
でWS

朝ごは  
ん会\*

スマホで参  
加できる  
WS

まちづくり  
頑張ってい  
る人フォー  
カス新聞

市役所  
1日見  
学

職場単位で  
参加を義務  
にしてみ  
る！

8

成人式をきっか  
けにまちの未来  
について考えて  
みる！

2

3

4

5

6

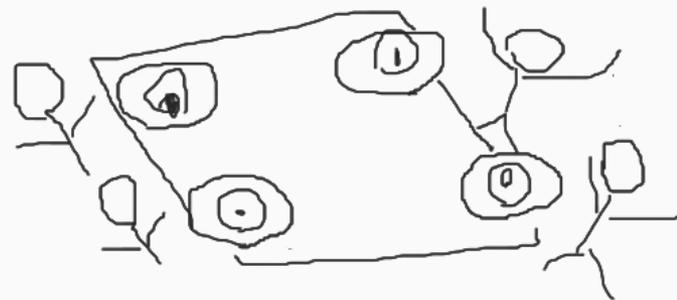
7

8

つつい参加してしまう対話の場とは？

- ① 気持ちいい朝、  
美味しい京都のまちの朝ごはんを  
食べながらワークショップ

D



# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

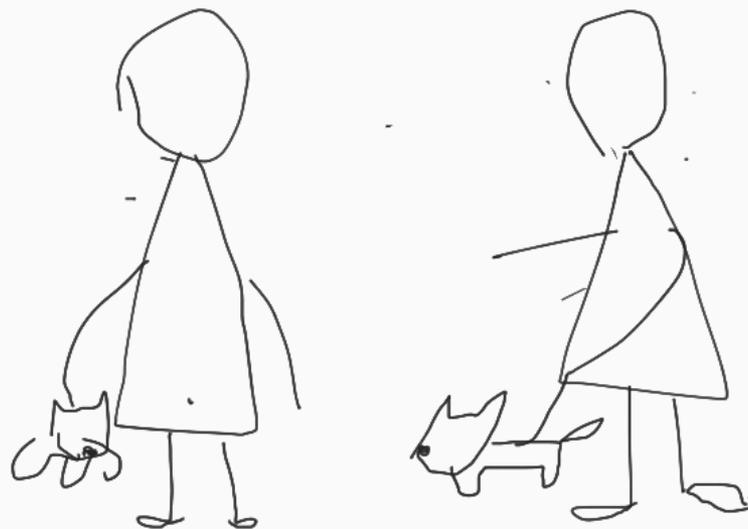
## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームD：対話の場)



つつい参加してしまう対話の場とは？

D



### 犬の散歩をきっかけに市政参加

犬の散歩で気づいた街のもやもや（壊れた道路とか？）、市民の気づきを飼い主がよく集まるカフェなどに投稿箱を設置して届ける  
(カフェオーナーに定期的にそういう場をつくってもらうようにしかける)

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームD：対話の場)

お米  
おしゃれな  
広報媒体、  
デザイン  
面白そう  
なテーマ  
話を聞き  
たいゲスト

心地よい  
空間での  
開催  
面白そう  
なプログ  
ラム  
面白そうな  
繋がりが出  
来そうな期  
待感  
8

1 2 3 4

5 6 7 8

つつい参加してしまう対話の場とは？

D

成人式は  
おにぎりで  
おにぎりで  
大人の!?  
対話の場  
高橋杯

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームD：対話の場)

1 毎日  
やってれば  
いつかは  
行ける

2 何か食  
べながら集  
まれば

3 興味のあるテーマ  
がほしい

4 子どもの  
チームもあり  
なお母さんの  
チームとか

5 男  
だらけの  
対話

6 家族み  
たいなグ  
ループの対  
話

7 話しの  
続きをする  
タイミング  
がはかれる

8 行  
きたい  
かな

1

2

3

4

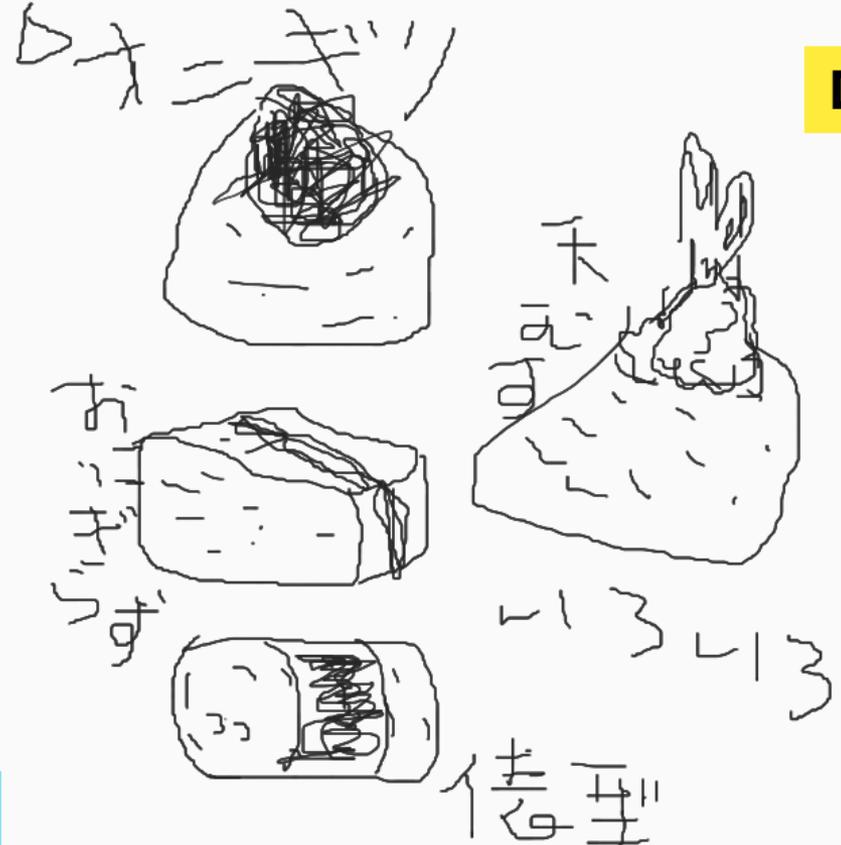
5

6

7

8

つつい参加してしまう対話の場とは？



D

それぞれが

それぞれが好きなお米を持ち寄って話をすれば楽しいんじゃないかな。

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームD：対話の場)

つつい参加してしまう対話の場とは？

1 ついで  
に参加  
できる

2 長時  
間すぎ  
ない

3 出入  
り自由

4 機会  
が多い

D

5

6

7

8

テーマ・対象別のつついで参加機会をつくる。

例) ごみ減量・・・スーパー  
ペットのこと・・・早朝、夕方の公園

1

2

3

4

5

6

7

8

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームD：対話の場)

つつい参加してしまう対話の場とは？

D



銭湯で語り合う市政参加

グループで出ていた快適な場所で

2

3

4

5

6

7

8

1

2

3

4

5

6

7

8

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームF：新しい市政参加)

ゲームをプレイすると走りにくい道路がわかる

座ってつぶやくと市役所に声が届けられる鴨川ゾーン

京都市がない場合の市政参加を考える

参加したくない人がつつい参加してしまう仕組み

床屋で市政参加

様々なSNSチャネルを一気につかってパブコメ

仮想空間で住みたいまちを考える

実験！  
実験！  
実験！

マリオカート or GTAで京都市を忠実に再現、事故多発ポイントのデータを集める

鴨川のあるゾーンでつぶやくと、それがテキスト化されて市長室のディスプレイに流れる

鴨川にプロジェクトクシオンマッピングをして、石をなげると政策への賛成/反対が投票できる

市政参加のレイヤーを多層化する

年齢層、国籍をこえて意見が集められるよう全SNSをフル活用する

未来の京都市を仮想空間につくり、それについてみんなで話す

気が付かないうちに市の事業に参加できるよう、社会実験を大量に行う

←植木鉢で自転車レーンをつくる

枠にとらわれない新しい市政参加の形、仕組みとは？

F



# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームF：新しい市政参加)

バーでお酒  
を飲みなが  
ら

料理を一緒  
に作りなが  
ら

趣味を  
通して

アミューズ  
メントパー  
クで行う親  
子参加型

枠にとらわれない新しい市政参加の形、仕組とは？

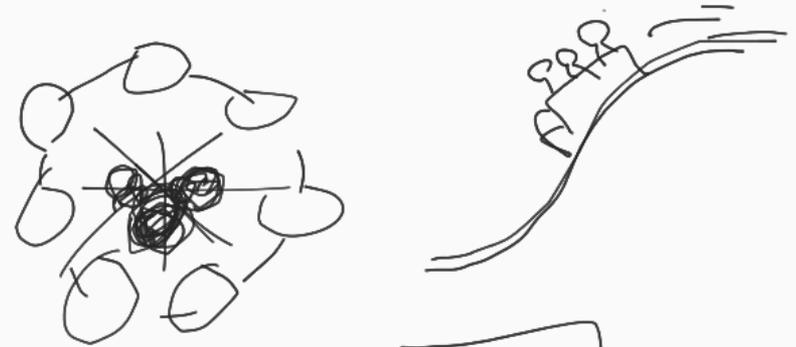
F

参観  
日に

6

7

8



1

2

3

4



5

6

7

8

オープンマインド状態のとき  
に、明るい未来のために考えた  
問いを遊園地で

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

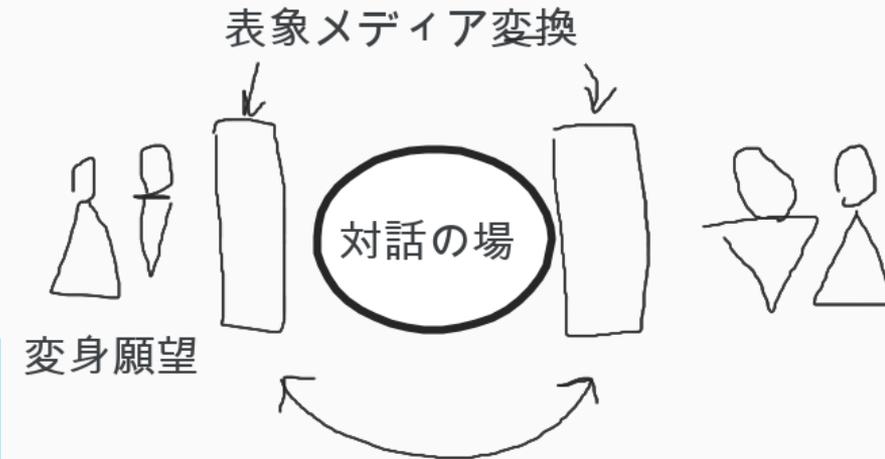
(チームF：新しい市政参加)

Bottom-up, Top-down の相 相互作用	Cyber Physical System	表象メディア によるク ロスボー ダー	不便 益・引 き算
システ ム思考	Give & Take か ら Gift & Circulation	Negative Capability	Fun Theory
1	2	3	4
5	6	7	8

枠にとらわれない新しい市政参加の形、仕組とは？

“越境”型サイバー対話空間

F



性別・世代・宗教・民族などの境界

(ステークホルダー間  
の) 相互理解・相互受容

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームF：新しい市政参加)

金融機  
関×市政  
参加

市民共  
同食堂

問いを出せ  
る掲示板→  
オンライン

ワークス  
ペースの解  
放

市バスの停  
留所毎に問  
いポスト

小中学校の  
授業に市政

7

8

1

2

3

4

5

6

7

8

枠にとらわれない新しい市政参加の形、仕組とは？

F



市政掲示板(オンライン)

問いや社会課題に対してのレスに、自身の意見や繋がりを返信。もちろん自分でもレスを作成しても良い。常に市政に参加しているマインドで。レス立てや返信にポイント。

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームF：新しい市政参加)

市政参加の  
メニュー化

ウー  
バー方  
式

防災が  
キー  
ワード

4

枠にとらわれない新しい市政参加の形、仕組とは？

F

5

6

7

8

ウーバーイーツ方式  
それぞれがやりたいこ  
とを表明してつなぐ。  
需要（助けてほしい、  
こんなことやりたい）  
とサポートのマッチン  
グ。

1

2

3

4

5

6

7

8

# 市民参加を推進する！市民トークセッション②

## 誰もがつつい「市政参加」してしまうデザインアイデアソン

(チームF：新しい市政参加)

市政参加掲  
示板：市民  
誰もが問い  
を出せる

市政参加映画：  
テーマに合った  
映画と一緒に見  
て市政参加

図書館の各コー  
ナーで、テーマ  
に合った市政参  
加

現場に問い  
が書かれて  
て、意見を  
いれる箱が

枠にとらわれない新しい市政参加の形、仕組とは？

映画を使ったムーブメント型・  
市政参加プロセス

F

市営地下鉄の車  
両ごとに問いが  
あって答える

駅前討論会：2人  
以上集まると討  
論でき、聞いた  
人が投票する

京都市の意思決  
定が事前にすべ  
てHP公開。パブ  
コメできる

学校で討論  
したものを  
そのまま市  
政参加

市政参加してもら  
うテーマの選定



選ばれた数本の  
参考映画を一定期  
間、街じゅうの公  
共空間で上映



映画を観た後  
に対話するた  
めのオープン  
カフェ



スマホで投票

1

2

3

4

5

6

7

8